

業況観測アンケート（2023年度 第1四半期）調査結果

（前年同期比）

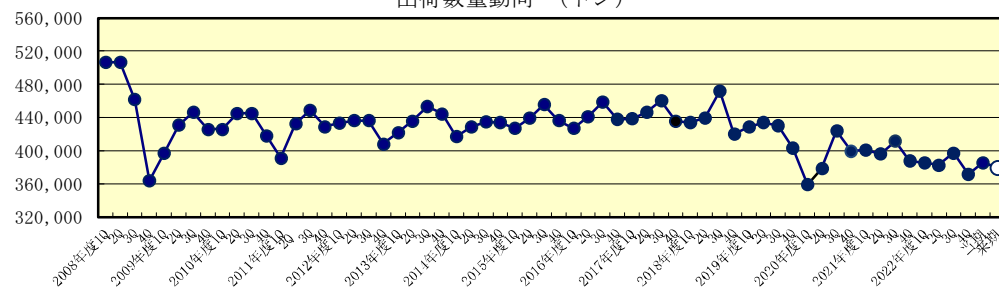
集計企業数 33社

2023/7/19

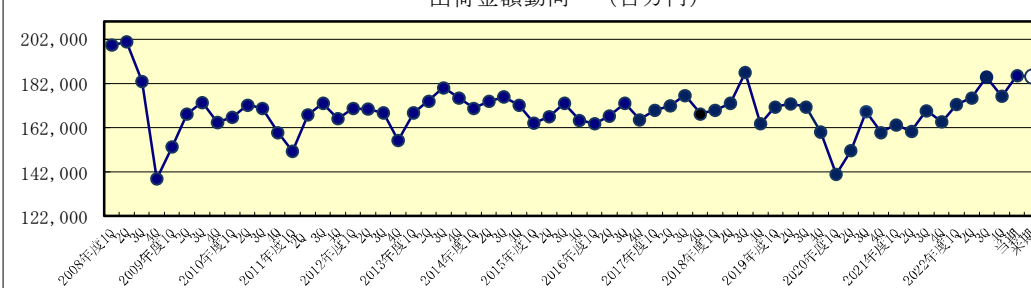
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%～+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%～+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%～+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%～+35%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%～+30%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
+20%～+25%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0
+15%～+20%未満	0.0	0.0	0.0	1.5	1.8	0.4	0.0	0.0	0.0	9.7	0.0	0.0
+10%～+15%未満	0.0	0.0	0.0	11.6	8.6	0.9	0.0	0.3	9.3	1.5	11.4	8.2
+5%～+10%未満	2.5	3.0	0.1	3.1	16.3	22.5	3.8	11.7	6.0	3.8	3.2	5.3
+5%未満	5.0	18.1	13.4	12.0	2.0	2.8	2.0	2.8	8.7	6.8	4.7	5.1
± 0%	0.5	0.0	3.5	1.2	0.2	3.2	3.9	4.3	7.8	10.6	11.7	13.2
-5%未満	13.6	6.8	12.7	2.6	3.7	2.8	2.0	12.9	0.2	0.6	0.6	1.2
-5%～-10%未満	9.9	3.8	2.3	0.9	0.2	0.3	18.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-10%～-15%未満	0.6	1.0	0.8	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-15%～-20%未満	0.7	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向 (トン)



出荷金額動向 (百万円)



業種別動向観測アンケート（2023年度第1四半期）調査結果

2023/7/19

（前年同期金額比）

集計企業数 31社

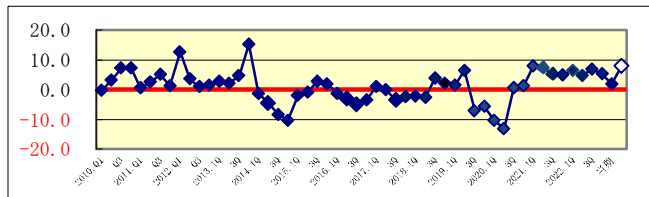
当期(4~6月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新車	補修					
1.9	-4.9	27.4	4.4	18.7	2.1	-3.6	-5.1	1.8

メーカーのコメント例

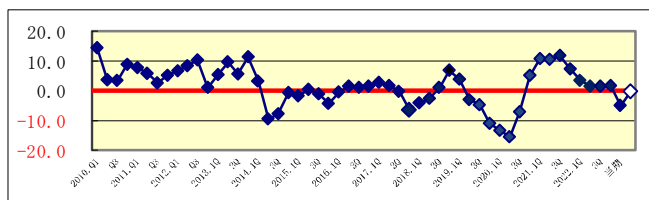
建築・外装

・経済活動の正常化や個人消費の持ち直しが見られた他、大型プロジェクトの需要増もあり全体的にはわずかながら回復傾向にある。ただし原材料価格や光熱費も高止まりの状況で利益的には厳しい。



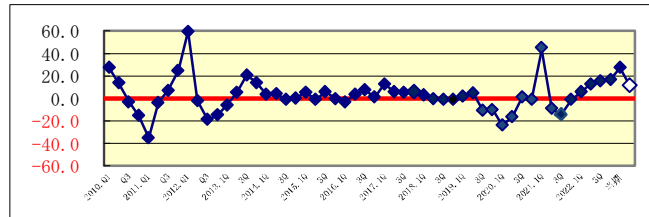
建築資材

・住宅価格の高騰による戸建て受注が減少し、市況は低迷した。主力のアルミサッシなども不調で全体的に低調に推移。原材料高の価格転嫁が進まない状況で、前年を下回る結果となった。



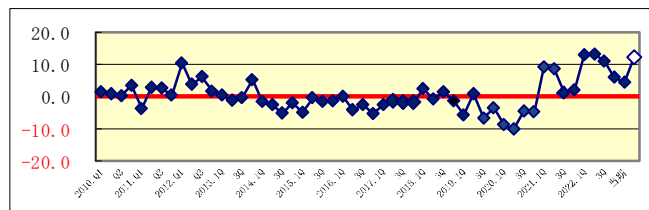
新車

・主要自動車メーカーにおける車載半導体などの部品調達改善し、生産台数の回復・増加が鮮明となり増収へとつながった。メーカーによってはコロナ禍前を上回る生産台数の会社もあり、その恩恵を受けたと見られる。



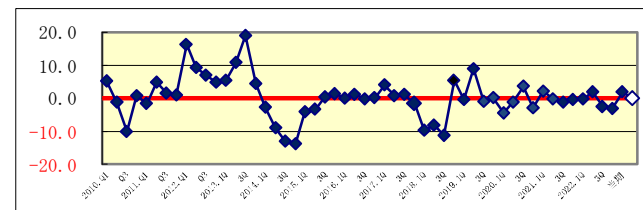
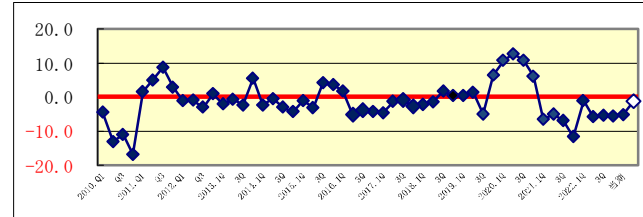
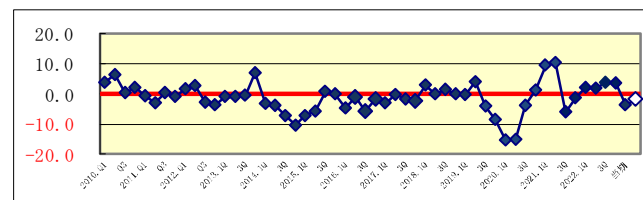
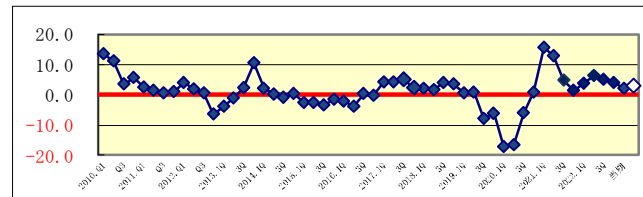
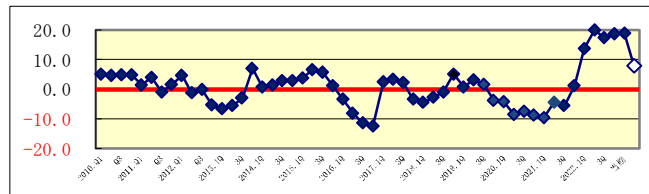
補修

・コロナ禍による需要減から一定の回復傾向が見られ、また高付加価値製品の販売強化および値上げ効果もあり売上増となった。



船舶・構造物

・新造船、補修船ともに安定に推移し、特に大型船を中心に伸長した。製品単価の値上げもあり金額増となった。
・構造物は設備投資の活発化で需要は増加したが、橋梁などで売上の厳しい分野もあった。



メーカーのコメント例

機械・電気機械・金属製品

・自動車内装の電装部品関連など回復傾向で、粉体塗料など環境配慮製品の拡販の効果で微増となったが、鋼板価格高騰によるPCM建材市況の停滞が長期化しており、予断を許さない。

木工製品

・原材料や木材価格も高止まりの状況で家具等の動きも悪く、廉価品はもとより高級品も不振で市況は悪い。十分な価格転嫁もできず利益も圧迫され厳しい状況が続く。

家庭用

・ネット販売など一部では売り上げを伸ばしているが、巣ごもりから観光やレジャーに市場の流れが移ってきており、消費者物価の高騰等もあり家庭用塗料は前年比減が続いている。

トラフィックペイント

・公共事業を中心にほぼ前年並みに推移している。溶融材は順調であるが、カラー塗装や安全対策における滑り止め需要では公共・民間とも減少傾向にあり、これらの分野では厳しい状況となった。

全体

・自動車用や船舶の回復が顕著で、値上げ効果もあり金額は上がっている。一方、数量面では厳しい状況で原材料やエネルギー価格の高騰、円安などにより利益も圧迫されており、価格改訂など更なる対策が重要となる。

◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。

◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

業種別動向観測アンケート（2023年度第1四半期）調査結果

2023/7/19

（前年同期比）

集計企業数 31社

（アンケート値）

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両						船舶・構造物			機械・電気機械 ・金属製品			木工製品			家庭用			トラフィック ペイント		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	新車			補修			前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
							前期	当期	来期	前期	当期	来期															
+50%超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+45%～+50%未満	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+40%～+45%未満	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
+35%～+40%未満	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0
+30%～+35%未満	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+25%～+30%未満	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
+20%～+25%未満	0	1	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+15%～+20%未満	1	1	1	1	0	1	1	2	0	1	1	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+10%～+15%未満	4	1	1	2	0	2	1	1	1	0	1	1	0	2	1	2	2	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0
+5%～+10%未満	4	3	3	2	1	1	1	0	1	2	1	1	1	1	0	4	2	3	0	0	0	1	1	0	0	1	0
+5%未満	3	2	2	2	1	0	0	1	3	1	1	0	0	1	1	3	6	4	0	0	1	1	1	2	0	1	1
±0%	1	3	6	0	0	4	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	5	1	0	2	0	0	1	1	0	1
-5%未満	2	5	3	2	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	2	4	4	0	3	1	0	2	1	0	1	0	1
-5%～-10%未満	1	0	2	1	3	2	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3	4	0	0	2	1	1	1
-10%～-15%未満	2	2	2	2	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	1	1	0	1	0	0
-15%～-20%未満	1	2	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0
-20%超	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0